

平成19年7月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年12月8日

上場会社名 シーシーエス株式会社

(JASDAQ・コード番号：6669)

(URL <http://www.ccs-inc.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 米田 賢治

責任者役職・氏名 取締役管理本部長 松室 伸二 (TEL:(075)415-8280)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年7月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年8月1日～平成18年10月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年7月期第1四半期	1,268	(19.7)	210	(44.8)	212	(38.6)	142	(35.0)
18年7月期第1四半期	1,060	(14.3)	145	(3.4)	153	(14.2)	105	(31.0)
(参考)18年7月期	4,830		803		808		524	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年7月期第1四半期	6,955	46	6,919	18
18年7月期第1四半期	5,176	52	5,122	56
(参考)18年7月期	25,599	87	25,361	08

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 期中平均株式数 平成19年7月期第1四半期 20,550株 平成18年7月期第1四半期 20,446.63株
平成18年7月期 20,491.46株

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期におけるわが国経済は、個人消費が天候要因の影響等で減少したものの、好調な企業業績を背景に設備投資が堅調に推移し、経済成長を牽引しました。

海外においては、米国の景気は、個人消費や設備投資には底堅い動きがみられるものの、住宅投資が大幅に落ち込んだこともあり、景気は減速傾向にあります。

一方、欧州では景気は拡大しており、アジアでは依然として中国の輸出・投資主導の景気拡大が続いています。

当社グループの主力市場である電子・半導体業界や自動車関連業界も輸出等が好調であり、堅調な推移となりました。しかしながら、平成19年以降は世界経済の減速やIT関連の在庫調整、設備投資の調整等により、景気後退局面に入る可能性もあります。

このような環境のなか、当社グループは今期掲げた7つの重点施策を実践し、特に「ハロゲン照明・蛍光灯置き換え戦略によるLED照明の浸透」に注力いたしました。また、電子半導体業界の景気変動の影響を出来る限り回避するため、HLND・LFX・HSL等新製品の投入によって、自動車業界や三品業界（食品、医薬品、化粧品業界）の市場攻略を図っております。

工業用分野

工業用分野につきましては、電子・半導体業界の復調に支えられ、売上高は概ね順調に推移しました。特に食品・薬品業界では新製品 LFX が市場の好評を得はじめ、売上実績も好調に推移しました。

また新製品としては、独自設計のスパーク防止構造を実現した「オリジナル紫外 LED」の開発に成功し、RoHS 対応紫外光 LED 照明「UV シリーズ」を 9 月に発売いたしました。同時に RoHS 対応赤外光 LED 照明「IR シリーズ」のラインナップ拡充も行い、より幅広いソリューションの提供による市場開拓に努めました。

新規事業分野

顕微鏡用照明につきましては、生産体制が整ってきたこともあり、大幅な売上高の増加となりました。なお、当期 8 月より、「光技術研究所」を新設し、歯科用樹脂硬化や治療器、民生品の研究、オリジナル LED の開発等行っており、今後はメディカル、バイオ、その他応用照明の研究開発から商品化までを一本化し、新規事業開拓のスピードアップを図ってまいります。

以上の結果、当連結第 1 四半期の売上高は、12 億 68 百万円（前年同期比 19.7%増）となり、営業利益 2 億 10 百万円（前年同期比 44.8%増）、経常利益 2 億 12 百万円（前年同期比 38.6%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年7月期第1四半期	4,046	2,772	68.5	134,900 37
18年7月期第1四半期	3,371	2,239	66.4	109,479 42
(参考)18年7月期	3,922	2,664	68.0	129,650 04

（注）発行済株式数 平成 19 年第 1 四半期 20,550 株 平成 18 年第 1 四半期 20,460 株 平成 18 年 7 月期 20,550 株

【連結キャッシュ・フローの状況】

（百万円未満切捨）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年7月期第1四半期	118	53	14	891
18年7月期第1四半期	139	54	55	595
(参考)18年7月期	500	120	126	810

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当連結第 1 四半期の総資産は 40 億 46 百万円となりました。流動資産は前年同期比 6 億 41 百万円増の 30 億 82 百万円となりました。これは主として好調な受注に対応するためのたな卸資産の増加 2 億 36 百万円、売上高増加による受取手形及び売掛金の増加 86 百万円、現金及び預金の増加 2 億 91 百万円によるものであります。

また、固定資産は前年同期比 33 百万円増の 9 億 64 百万円となりました。これは主として情報通信機器等の有形固定資産の取得によるものであります。

負債は前年同期比 1 億 42 百万円増の 12 億 73 百万円となり、純資産は利益剰余金の増加により、前年同期比 5 億 32 百万円増の 27 億 72 百万円となりました。なお、自己資本比率は 68.5%となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は 1 億 18 百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益金額が 2 億 12 百万円、賞与引当金の増加 60 百万円の増加要因に対し、たな卸資産の増加 78 百万円、法人税等の支払額が 1 億 85 百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は 53 百万円となりました。これは主に情報通信機器等の取得による有形固定資産の取得による支出 31 百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は 14 百万円であります。短期借入金の調達による増加額 75 百万円、配当金の支払額 29 百万円、長期借入金の返済による支出が 29 百万円あったこと等によるものであります。

添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3. 平成 19 年 7 月期の連結業績予想

現時点での通期の業績見通しに変更はありません。

以 上

〔添付資料〕

1. (要約)四半期連結貸借対照表

科目	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
	平成19年7月期 第1四半期	平成18年7月期 第1四半期	金額(千円)	増減率 (%)	平成18年7月期 金額(千円)
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	918,915	626,926	291,988	46.6	838,277
2. 受取手形及び売掛金	1,345,002	1,258,618	86,384	6.9	1,416,948
3. たな卸資産	709,319	472,772	236,547	50.0	629,426
4. 繰延税金資産	80,204	69,722	10,482	15.0	61,133
5. その他	30,953	16,779	14,173	84.5	22,679
貸倒引当金	2,390	3,853	1,463	38.0	2,241
流動資産合計	3,082,004	2,440,965	641,039	26.3	2,966,224
固定資産					
1) 有形固定資産	742,362	732,619	9,742	1.3	736,035
2) 無形固定資産	122,343	119,459	2,884	2.4	121,186
3) 投資その他の資産	99,489	78,577	20,911	26.6	98,576
固定資産合計	964,195	930,656	33,538	3.6	955,799
資産合計	4,046,200	3,371,622	674,578	20.0	3,922,023
(負債の部)					
流動負債					
1. 買掛金	198,206	143,662	54,543	38.0	170,604
2. 短期借入金	75,000	-	75,000	-	-
3. 一年以内返済予定長期借入金	118,556	106,264	12,292	11.6	118,556
4. 未払法人税等	127,099	64,389	62,710	97.4	224,946
5. 賞与引当金	113,299	100,404	12,895	12.8	52,317
6. 未払金	297,482	194,517	102,964	52.9	214,174
7. その他	59,604	49,255	10,349	21.0	68,155
流動負債合計	989,247	658,493	330,754	50.2	848,754
固定負債					
1. 長期借入金	259,059	375,167	116,108	30.9	288,698
2. 退職給付引当金	21,699	14,462	7,237	50.0	20,272
3. 役員退職慰労引当金	-	82,312	82,312	100.0	95,399
4. 繰延税金負債	1,468	1,238	229	18.5	1,718
5. その他	2,523	-	2,523	-	2,872
固定負債合計	284,750	473,179	188,429	39.8	408,961
負債合計	1,273,998	1,131,673	142,324	12.6	1,257,715
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	457,950	456,250	1,700	0.4	457,950
2. 資本剰余金	573,250	570,550	2,700	0.5	573,250
3. 利益剰余金	1,736,583	1,216,012	520,571	42.8	1,634,748
株主資本合計	2,767,783	2,242,812	524,971	23.4	2,665,948
評価・換算差額等					
1. 為替換算調整勘定	4,418	2,863	7,282	254.3	1,640
評価・換算差額等合計	4,418	2,863	7,282	254.3	1,640
純資産合計	2,772,202	2,239,949	532,253	23.8	2,664,308
負債・純資産合計	4,046,200	3,371,622	674,578	20.0	3,922,023

2 .(要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	平成 19 年 7 月期 第 1 四半期	平成 18 年 7 月期 第 1 四半期	金額(千円)	増減率(%)	平成 18 年 7 月期 金額(千円)
売上高	1,268,921	1,060,064	208,857	19.7	4,830,335
売上原価	480,539	429,470	51,068	11.9	1,870,980
売上総利益	788,382	630,593	157,788	25.0	2,959,354
販売費及び一般管理費	577,464	484,957	92,507	19.1	2,156,043
営業利益	210,917	145,635	65,281	44.8	803,311
営業外収益	6,223	11,062	4,839	43.7	19,915
営業外費用	4,250	3,068	1,182	38.6	14,631
経常利益	212,889	153,630	59,259	38.6	808,595
特別利益	32	110	77	70.2	8,937
特別損失	13	3,043	3,029	99.6	5,477
税金等調整前四半期(当期)純利益	212,909	150,697	62,212	41.3	812,056
税金費用	69,974	44,854	25,119	56.0	287,477
四半期(当期)純利益	142,934	105,842	37,092	35.0	524,578

3.(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	当四半期	前年同四半期	(参考)
	平成19年7月期 第1四半期	平成18年7月期 第1四半期	平成18年7月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	212,909	150,697	812,056
減価償却費	26,036	21,737	99,300
連結調整勘定償却	-	2,590	-
のれん償却額	2,590	-	10,361
退職給付引当金の増減額	1,427	2,071	7,881
役員退職慰労引当金の増減額	95,399	2,411	10,676
貸倒引当金の増減額	100	331	1,065
賞与引当金の増減額	60,982	50,677	2,590
受取利息及び受取配当金	1,115	665	3,374
固定資産売却益	11	40	152
固定資産除却損	13	3,043	5,395
支払利息	1,498	2,149	7,930
訴訟和解金	-	-	6,500
売上債権の増減額	77,039	17,616	133,224
たな卸資産の増減額	78,387	28,573	182,900
仕入債務の増減額	27,276	19,878	45,813
その他	69,916	35,230	48,581
小計	304,877	274,334	723,368
利息及び配当金の受取額	1,113	662	3,386
利息の支払額	1,527	2,150	7,930
訴訟和解金の受取額	-	-	6,500
法人税等の支払額	185,663	133,045	224,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	118,798	139,800	500,489
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金預入による支出	-	1,000	4,807
定期預金払戻しによる収入	-	699	8,400
有形固定資産取得による支出	31,557	18,583	66,851
有形固定資産売却による収入	19	-	546
無形固定資産取得による支出	20,817	35,660	45,086
その他	1,282	87	13,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,637	54,632	120,937
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	75,000	-	-
長期借入金による収入	-	-	160,000
長期借入金の返済による支出	29,639	26,566	260,743
配当金の支払額	29,989	30,637	30,176
株式発行による収入	-	2,200	6,600
割賦債務返済による支出	452	-	2,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,919	55,003	126,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	555	12,238	4,488
現金及び現金同等物の増加額	80,637	42,403	257,647
現金及び現金同等物の期首残高	810,458	552,811	552,811
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	891,095	595,214	810,458